

防災管理点検結果報告書									
年 月 日									
消防長 殿									
管理権原者									
住 所									
氏 名（法人の場合は、名称及び代表者氏名）									
電話番号									
下記のとおり防災管理対象物の防災管理点検を実施したので、消防法第36条第1項において準用する同法第8条の2の2第1項の規定に基づき報告します。									
記									
防災管理対象物	所在地								
	名称								
	複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称								
	用途※1					令別表第1※1	() 項		
	構造・規模	造		地上		階		地下	
床面積		m ²		延べ面積		m ²			
点検実施日		年 月 日							
点検者	住所	電話番号							
	氏名								
	免状	講習機関名	免状交付年月日		免状交付番号		有効期限		
			年 月 日		第 号		年 月 日		
受付欄※2		経過欄※2				備考※2			

2 ※1 欄は、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を記入すること。

3 ※2欄は、記入しないこと。

別記様式第2

(その1)

防 災 管 理 点 検 票

防 災 管 理 者						
立 会 者						
点 検 年 月 日		年 月 日 ～ 年 月 日				
防災管理維持台帳		記録の有無 ☐ 有・ ☐ 一部有・ ☐ 無		保存の有無 ☐ 有・ ☐ 一部有・ ☐ 無		
防 災 管 理 対 象 物 の 概 要	階 別 概 要 （ 号 棟 ）	事項 階別	用 途	床 面 積	点検する部分 の床面積	備 考
		階		m ²	m ²	
		階		m ²	m ²	
		階		m ²	m ²	
		階		m ²	m ²	
		階		m ²	m ²	
		階		m ²	m ²	
		合 計		m ²	m ²	
備 考						

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 防災管理維持台帳の欄は、該当する□にレ点を記入すること。

(その2)

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
届 出	防災管理者選任(解任)	☐ 適		
		☐ 否		
	消防計画作成(変更)	☐ 適		
		☐ 否		
	自衛消防組織の設置	☐ 適		
		☐ 否		
消 防	自 衛 消 防 の 組 織	☐ 適		
		☐ 否		
	避難施設の維持管理及びその案内	☐ 適		
		☐ 否		
	収容人員の適正化	☐ 適		
		☐ 否		
	防災管理上必要な教育	☐ 適		
		☐ 否		
	避難訓練その他必要な訓練	☐ 適		
		☐ 否		
	関係機関との連絡	☐ 適		
		☐ 否		
	訓練結果の検証及び消防計画の見直し	☐ 適		
		☐ 否		
	防災管理に関し必要な事項	☐ 適		
		☐ 否		
	地震発生時の被害想定及び対策	☐ 適		
		☐ 否		
	地震対策のための自主検査	☐ 適		
		☐ 否		
	地震対策のための設備及び資機材の点検並びに整備	☐ 適		
		☐ 否		
	備品の落下、転倒及び移動の防止措置	☐ 適		
		☐ 否		
	地震発生時の応急措置	☐ 適		
		☐ 否		
	地震対策に関し必要な事項	☐ 適		
		☐ 否		
	特殊な災害の発生時の通報連絡及び避難誘導	☐ 適		
		☐ 否		
	特殊な災害の対策に関し必要な事項	☐ 適		
		☐ 否		

計

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の□にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
- 3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
- 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

(その3)

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
届 出	統 括 防 災 管 理 者 選 任 （ 解 任 ）	☐ 適		
		☐ 否		
	全 体 に つ い て の 消 防 計 画 作 成 （ 変 更 ）	☐ 適		
		☐ 否		

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
避 難 上 必 要 な 施 設 及 び 防 火 戸 の 管 理		☐ 適		
		☐ 否		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の□にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
- 3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
- 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。